

議会改革ってなんだ？

- 1 議会基本条例を創ること
- 2 住民と議会が直接対話すること
- 3 情報共有を図ること
- 4 政策立案、行政チェック機能を強化すること

これらは、議会改革の柱です

町田市議会には議会基本条例はありません！
 議会基本条例制定の動きも皆無です！
 議会報告会はもちろんやっていません！

議員自ら議論し 作りあげた政策提言もない・・・

情報公開請求をしても、「有る」という実態も根拠も示せません。「無い」のです。

一方、本会議中の「居眠り」「内職」「離席」は目に余ります。

2014年には政務活動費について町田市監査委員の監査が入り、

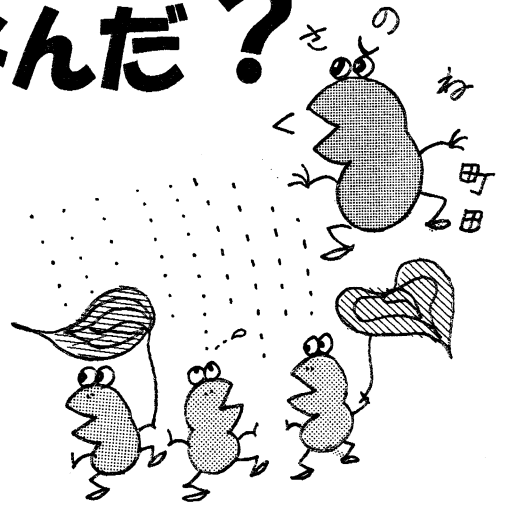
13会派中、会計帳簿の整備を確認できたのは1会派のみ。2会派については、不備があったものの確認できたが、後の10会派は不明であることが公表されました。その後どうなったのか、不明です。

このような実態で

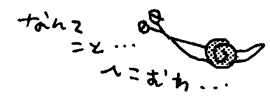
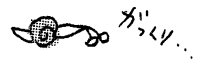
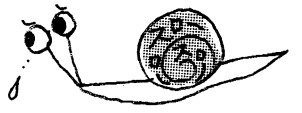
どのようにしたら

議会改革度「全国9位」、「都内 No.1」になれる

のでしょうか！



遅遅として
すすむ...



早稲田大学マニフェスト研究所は

「研究」をしないで、「偽装」した議会改革の宣伝の場になっている!

研究所の「全国の地方議会改革を推進している」という「看板」が

すでに本当の議会改革の「阻害要因」になっている!!

議会基本条例、議会報告会など無くても

改革を偽装すれば、改革していることになる!

町田市政を考える会・草の根は2010年春以来、一貫して議会改革が進むことを願い、議会傍聴をし続けながら、批判的で、しかも応援するとり組みを続けてきました。

しかし、昨年、私たちは、早稲田大学マニフェスト研究所や日本経済新聞社・産業地域研究所が発表した議会改革度調査の内容が、市民の実感とはかけ離れている評価ではないかと違和感を覚え、町田市議会の回答に「虚偽がある」のではないかと思い、調査を始めました。

町田市情報公開条例により、回答の根拠とした資料を入手し、1項目ずつ回答内容の調査を行い、多くの『虚偽回答』つまり、町田市議会は「事実と反する回答をしている」と判断し、町田市議会、早稲田大学マニフェスト研究所、日本経済新聞社・産業地域研究所に、それぞれ、「事実と反する回答をしている」とする調査資料と再調査要望書を提出し、再調査と議会改革度調査結果の訂正を求めましたが、いずれも、「問題はない」として再調査をすることはなく、今日に至っています。

「違法性がないと言って問題がないわけではない」

「説明責任を全うしていない」とは、

早稲田大学マニフェスト研究所顧問・^{きたがわまさゆき}北川正恭氏が、東京都知事の問題

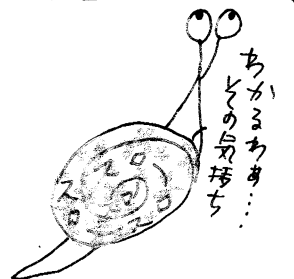
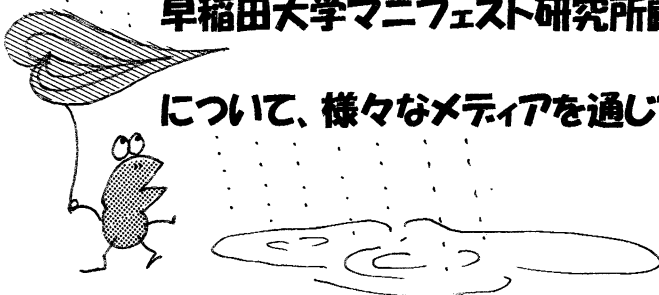
について、様々なメディアを通じて発言していた言葉です。

回答のチェックを
しないなんて...

北京の
虫
か
が
...
右ウラ少
じや
ないよ!
改革がエロが
あつて!!



そのま
まに
するの
?!



「善政競争」
にならないでチョウ!!



早稲田大学マニフェスト研究所には、昨年、6月、9月と日本橋の事務所を訪ね、事務局長と面談し、併せて、顧問である北川正恭氏には2度に渡り経過報告の資料を送るも、返事もなく、直接会いたいという申し入れには、11月12月、2016年1月、2月そして3月と申し入れをするも、その度「調整させてください」との事務局長の返事でした。

実態のない
うその回答を

2016年6月7日、早稲田大学マニフェスト研究所は、『議会改革度調査2015』を発表しました。その『議会改革度調査2015—調査概要』を読み、愕然としています。

調査の目的は以下の二点です。

- (1) 全国の議会改革がどのような状況・傾向にあるか、確認する指標として活用すること。
- (2) 議会自身が改革度を数値で把握することで自己評価や改善をし、善い政治を競う「善政競争」を促すこと。

調査の分析においては、「基本的に、回答内容の確認は行っておりませんので、回答誤りが含まれている可能性があります。」

というのです。

調査の目的を達成するためには、

回答の信憑性は必須です。回答に誤りがあることを前提とした調査の

どこが「研究」と言えるのでしょうか？

回答内容の確認をしないということがわかっているから、町田市議会は公然と嘘の回答をし続けています。

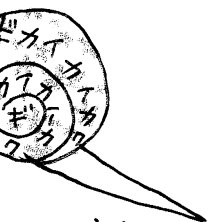
早稲田大学マニフェスト研究所は、議会改革度調査の「調査」をしていません。すぐにでも、研究所の看板をやめ、「ランキング発表商売会社」と名前を変えなければ、つじつまが会いません。

早稲田大学マニフェスト研究所は疑問に答える説明責任があります！

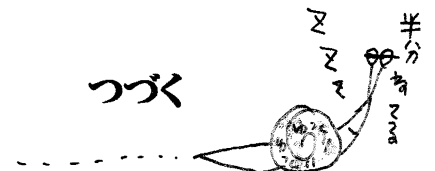
町田市議会の回答は、昨年同様、多くの虚偽回答が見られます。

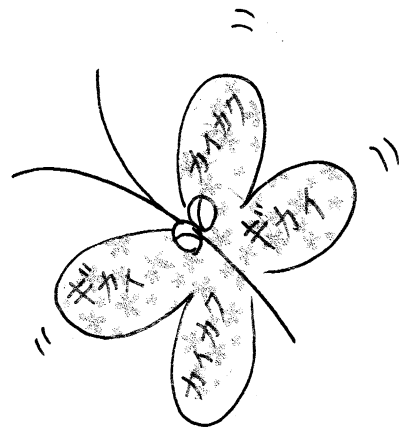
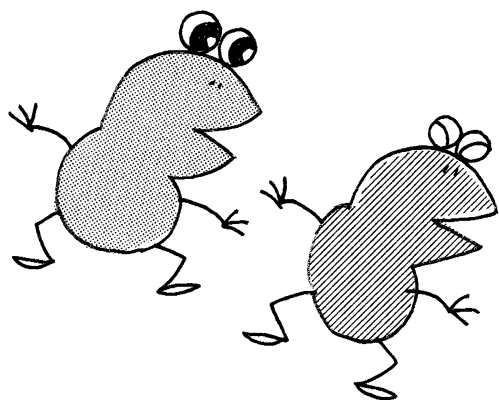
本当に議会改革を願う市民は怒っています。

説明責任は
あるんでは
ない!

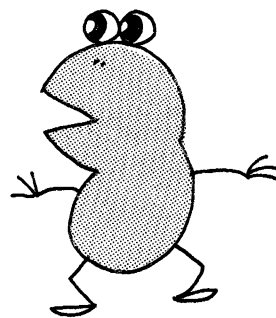
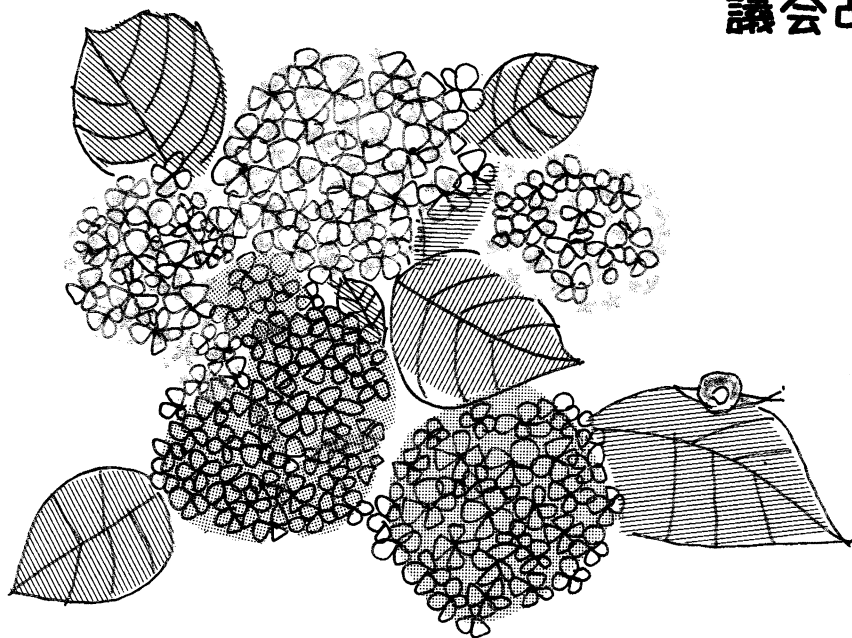


*マニフェスト研を
「言っていただけに」
怒りはあけません!!





町田市政を考える会・草の根は
本当の
議会改革を望みます！！



©詳しくは、『町田市政を考える会・草の根』のホームページをご覧ください！
<http://www.machida-kusanone.com>